

## 中国地方

## ITSに関わる講演会・研究会の開催

## (中国ITS研究会)

中国ITS研究会では、ITSを交通に関わる諸問題の解決のみならず、地域の情報化や街づくりに生かすため、毎年1回、政策動向や先進事例に関わる講演会を開催している。また、関係省庁、自治体、企業と講師とで意見を交換する場を提供している。

## ○活動実績(平成28年度)

ITSに関わる講演会・第29回中国ITS研究会

- ・日程：平成29年 3月21日(火)
- ・場所：メルパルク広島
- ・主催：中国経済連合会
- ・共催：総務省中国総合通信局、中国情報通信懇談会
- ・参加：80名

## 【講演1】

演題『SIP 自動走行システム

次世代都市交通の取り組みの概要』

講師：SIP-adus 次世代都市交通WG副主査／

筑波大学 国際産学連携本部

教授 川本 雅之 氏

概要：交通事故死亡者数削減等により世界一安全な道路交通を実現するために産学官共同で協調領域の課題についての研究開発を推進する戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)の自動走行システム推進委員会の取り組みのうち、主に次世代都市交通(ART)実現に向けた取り組み(自動正着制御、交通移動制約者支援、ART実現に必要な各種情報を取扱うART情報センター、地方を含めた社会実装など)について実証実験の様子を交え分かりやすくご紹介いただいた。



川本 雅之 氏

## 【講演2】

演題：『ビッグデータと公共交通政策』

講師：筑波大学 システム情報系 社会工学域

教授 石田 東生 氏

概要：ビッグデータの活用による交通政策の横展開(都市政策・産業政策との融合)、縦展開(交通計画・交通運用との融合)についての期待と課題についてご説明頂いた。また、モバイルビッグデータ(携帯電話から取得した位置データ)を全国幹線旅客純流動調査(新幹線延伸効果等)およびバス路線の評価(潜在需要、顧客獲得率など)・改善策検討(便数変更、バス停の新設)への適用を検討した事例など、国のビッグデータ活用に関する委員会での検討結果等についてご紹介いただいた。



石田 東生 氏

## 【研究会(講師との意見交換)】

昨年度までは、会議形式で講師との意見交換を行っていたが、今年度より各講師および参加者で2つのグループを作り、それぞれのグループで自由発言形式の意見交換を実施した。参加メンバーから「グループに分かれることで、個別のテーマ毎に従来よりも深い議論ができた」との意見が出るなど、有意義な意見交換となった。



意見交換の様子